

H28 年次 下水道分野 選択科目

A グループ 1-1 合流式下水道改善対策施設の 1 つである雨水滞水池について、その機能を述べるとともに、計画時の留意点を述べよ。(設問ごとに答案用紙を替えて回答設問番号を明記し、それぞれ 1 枚以内にまとめよ。)

1. 雨水滞水池の機能

雨天時の初期下水等の一部を貯留し、降雨終了後、処理施設に送水して高級処理することにより、合流式下水道から排出される雨天時放流負荷量の削減及び未

5 処理放流回数の削減、未処理下水の水質向上を図ることができる。

2. 施設計画にあたっての留意点

施設の計画にあたっては、次の事項に留意する。

- (1) 雨水吐き室、ポンプ場及び処理場周辺に設置し、
- 10 雨水吐き室から排出される雨天時放流負荷量を、有効に削減できる計画とする。
- (2) 形式は、雨天時放流負荷量削減効果、立地条件、放流先水域の状況、経済性、維持管理の容易さ等を考慮して計画する。
- 15 (3) 流入水路は、雨天時放流負荷量の削減効果、経済性、維持管理の容易さ等を検討して計画する。
- (4) 浸水しない構造とし、維持管理性、周辺環境状況等を考慮して計画する。
- (5) 地震時にも機能が確保できるよう、耐震対策を計
- 20 画する。

以上